

学園記念ホール  
ステンドグラス



Information From

Nichi-On

—創立 102 周年—

since 1903

# The Campus News

10月号  
2005. 第 112 号  
編集発行 学園事務局

日本音楽学校 幼児教育科 学生向情報

## <10~12月の行事予定>

1・2年生

10/ 1(土) 開校記念日(休講)  
3(月)~7(金)  
追再試期間  
10(月) 体育の日(休校)  
12(水) 後期授業開始  
28(金) 教養講座  
「ハﾟﾗについて」

11/ 3(木) 文化の日(休校)  
5(土) 公開講座  
23(水) 勤労感謝日(休校)

12/20(火) 保育研究発表会  
準備  
21(水)~22(木)  
保育研究発表会  
23(金) 天皇誕生日(休校)  
26(月) 冬期休暇開始  
2006/1/6(金) 授業開始

行事予定は追加・変更になることがありますので学内掲示等に注意して下さい。

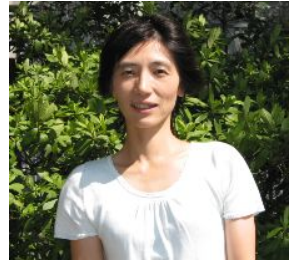
## 後 期 に 向 け て 専 任 教 員 並 木 真 理 子

みなさんは、歌うことは好きですか？ 絵本を読むこと・読んでもらうことは好きですか？ 走ったり、踊ったりなど体を動かすことは好きですか？ 食べることは好きですか？ 他に好きなことはありますか？ 好きなことをしているときどんな気持ちになりますか？ 楽しい？ 嬉しい？ わくわく？  
きっと心は開放され、体にエネルギーが沸いてきて、もっとやりたいと意欲的になることでしょう。

幼稚園・保育園・児童館・施設・・・仕事の環境は違っても、先生の仕事というのは、子どもや利用者さんが「好きなこと（楽しいこと）」をたくさん見つけ、自分から意欲をもっていろいろな経験をすることができる環境を整えることだと私は思っています。そのためには、先生が「好きなこと（楽しいこと）」をたくさん持っていることが大切だと思うのです。

例えば、鬼ごっこをしているとき先生がつまらなそうに走っていたら、一緒にやっている子ども達はどんな気持ちになるでしょう？ 歌を歌うとき、先生がやる気なく歌っていたら子ども達は歌を好きになるのでしょうか？ 子ども達が「楽しい」「これをするのが好き」という体験をたくさんするために、保育者は、子どもの発達や心理を知り、その子ども達にあった経験を選び、自分自身が環境となって子どもを保育していくのです。

そうした保育者としての資質を育てるために学校の各科目が組まれています。一つ一つの科目を大事にしてください。今はその必要性がわからなくても、実習に出たとき、就職して現場に出たとき、もしこの仕事を選ばなくて違う道に行ったらとしても、きっと学んだことは生きてくるはずですよ。



## 公開講座のお知らせ

公開講座『家族で楽しむコンサート Piano & Talking』が下記の日程で行われます。これは「東京都教育の日」推進事業の一環でもあります。とても楽しい内容です。ぜひご参加ください。

日程：11月5日（土）

時間：14：00～16：00

場所：小ホール

講師：小川・角田・西脇先生（三小田・松井先生の歌もあります）

内容：第一部 日本の童謡・民謡・アニメソングの部

第二部：クラシックの部



## Australia 海外幼児教育施設研修旅行

### 現地コーディネーター チャールズ・スルーキー氏歓迎会

Australia 海外幼児教育施設研修旅行の現地コーディネーターを務めてくださっているチャールズ・スルーキー氏が奥様と一緒に来日なさいました。スルーキー氏は演劇教育を通じて小林校長と出会い、以来 20 年以上ご友人でいらっしやいます。お二人の深い絆によって日本音楽学校の研修旅行は成り立っています。

お世話になっているスルーキー氏に感謝の意を表すために、9 月 24 日に本校で歓迎会を催しました。昨年度の研修旅行参加者をはじめ、卒業なさった方々も駆けつけてくださり、約 40 名のホームカミングともいえる和やかなひとときとなりました。

校長先生のあいさつ、学園理事長の激励の言葉、穂田先生による研修旅行の報告につづいて、研修旅行参加者を代表して 2 年生の大貫真理子さんと卒業生の坂谷孝充さんがスピーチをしました。大貫さんはスルーキー氏のサポートに対する感謝の気持ちとともに、現地の施設で学んだ多くのこと、体験したことを生かし

て立派な教師になりたいとの固い意志を英語で述べました。また坂谷さんは研修旅行での経験を活かして副園長として頑張っている様子を語っていました。多くの先輩が、後輩の皆さんに是非研修旅行に参加して欲しいという強い希望を述べていました。

スルーキー氏はスピーチの中で次のようにおっしゃっていました。「私は皆さんがうらやましい。教育とは世の中でも最もすばらしい仕事のひとつです。わたしは 30 年間教育者としてやってきましたが、それももうそろそろ終わってしまいます。でも皆さんはこのすばらしい仕事にこれから就こうとしていらっしやる。頑張ってください。」みなさん、どうぞ夢に向かって全力で取り組んでください。



## 海外研修旅行奨学生の選考

学業成績・人物ともに優秀な本校学生を〈日音 オーストラリア研修旅行〉奨学生として 1 名選考します。第一次候補者を 8 名程度選出し、11 月初旬までには選出する予定です。

## 2006 日本音楽学校 Australia 海外幼児教育施設研修旅行 ～受付中～

本校の研修旅行は、毎年現地スタッフの多大なる協力により成立しています。今年度も 3～4 園に訪問許可を依頼しています。現地の園で行う実習は、学びの交流です。そこで何を学び、何を感じるかはあなた次第です。参加者によるプレゼンテーションは、英語力を補うためのツールに過ぎません。プレゼンテーションをきっかけに、オーストラリアの幼児教育を体験するのです。参加が決まり次第さそくグループごとにプレゼンテーションの練習を始めます。

今年度は 4 年に 1 度のコモンウェルス大会がメルボ

ルンで開催されます。そのためスケジュールが多少変更するかもしれませんが、研修のレベルを下げず、充実したプログラムとするために交渉を続けています。

同キャンパス・ニュースに記載されているように、奨学生の選考を行います。詳しくは掲示板をご覧ください。

申し込み締切日は 10 月 7 日(金)です。書類は事務局にあります。

## 18 年度保育士コース入学者向け 新設「芸術セラピー基礎教養」プログラム 続報

学校長が夏季休暇中にイギリスに赴き、現地スタッフ候補者と直接はなしをしてきました。美術、音楽のお二方ともワークショップの担当を快諾してくださいました。お二人ともその道のプロであり、研究活動を続けながら海外での活動も幅広くおこなっていらっしやいます。実に頼もしい方々です。

「芸術セラピー基礎教養」プログラムについてはホームページに新しい情報を随時掲載します。ぜひご覧ください。

- 美術セラピー・ワークショップ担当  
Dr .Susan Hogan
- 音楽セラピー・ワークショップ担当

Mr. Graham Dickerson  
〈Dr. Susan Hogan からのメッセージ  
& ワークショップ案の紹介〉

4 日間のワークショップでは、英国の大学院で実際に行われている授業の一部を紹介し体験します。グループ活動を中心としたイメージ作り、ディスカッションなどを通して、美術セラピストが用いる「ツール・キット」の一部ともいえるものを学習します。皆さんの積極的な参加を期待しています。

- 内容一部抜粋 —
- ・言葉のない自己紹介、
- ・グループ・ペインティング、
- ・立体構図作り、
- ・ボディ・イメージ・ワークショップ、
- ・フリー・ペインティング